平成１９年度重点施策の成果目標

No.	施策名	成果目標	成果目標を達成するための手段	成果目標の達成度合いの事後的な評価方法	19年度予算額（千円）
1	ＤＮＡ型鑑定の強化	ＤＮＡ型鑑定資機材等を増強し、ＤＮＡ型鑑定が活用される体制を確立することにより、これまで以上に効果的・効率的な捜査を行い、より多くの犯罪を検挙する。	都道府県警察に整備されているＤＮＡ型鑑定機器の増強・更新及び鑑定に必要な消耗品の増額措置を行い、鑑定体制の強化を図る。	鑑定件数の推移及び活用事例を把握する。	1,166,174
2	外国人生体情報システム（ＢＩＣＳ）の整備	法務省等と円滑かつ適切な情報交換を進め、指名手配被疑者等の逮捕等、水際における取締りの徹底を図る。	出入国する外国人の指紋情報等と警察庁が保有する指紋情報（指名手配被疑者・ＩＣＰＯ手配者等）を照合させるための機器を整備し、来日外国人犯罪に対処し、テロの未然防止を図る。	来日外国人指名手配者等の検挙状況の推移を測定する。	263,688
3	特定交通安全施設等整備事業の推進	「社会資本整備重点計画」（平成15年10月10日閣議決定）において、15年から19年までの５か年で達成すべき成果目標が掲げられており、このうち、信号機の高度化等に係るものは次のとおりである。 ○　死傷事故…約４万4,000件抑止 ○ 運輸部門における二酸化炭素排出削減量…約70万t-CO2 ○　信号制御高度化で短縮される交差点等の通過時間…約3.2億人時間	信号機、標識等の交通安全施設等の新設・改良を行う。	事業項目ごとに整備箇所を抽出の上、事業実施前後の死傷事故及び交通渋滞の発生状況等を比較分析した上、算出した死傷事故の抑止効果、交通円滑化効果等に基づいて効果を把握する。	15,365,496
4	ＮＢＣテロ対応専門部隊等の充実強化	核物質・生物剤・化学剤を使用したＮＢＣテロ発生時の初動対処態勢を強化し、被害の拡大を防止する。	ＮＢＣテロ対応専門部隊や警察署の装備資機材を活用して、ＮＢＣテロへの迅速的確な対処を図る。	ＮＢＣテロ対応専門部隊等の活動状況を把握する。	61,230
5	大規模災害対処能力の充実強化	広域緊急援助隊各隊単位に所要の装備資機材を整備することにより、救出救助活動等の災害警備活動を迅速的確に実施するための態勢を確立し、大規模災害の発生時において国民の生命・身体を保護する。	広域緊急援助隊に整備された装備資機材を活用して、大規模災害発生時における迅速的確な救出救助活動等の災害警備活動を実施する。	大規模災害発生時における広域緊急援助隊の活動状況を把握する。	151,662
6	「ホットライン」業務の充実強化	「ホットライン」の適切な運用により、インターネット上の違法・有害情報対策を効果的に推進し、国民が安全にインターネットを利用できるようにする。	インターネット上の違法・有害情報に関する通報への迅速かつ的確な対応及びインターネット上の違法・有害情報の傾向、内容等の継続的な分析並びに諸外国の「ホットライン」との連携による違法情報への対応を推進する。	「インターネット・ホットラインセンター」への通報件数及び同センターの処理状況を把握する。	96,409